

# ハイグリッドフェンスA型門扉

## 取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

門扉は人や車が入り出すためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので設置の場所・目的に合わせて選択してください。

### 〈開き門扉〉

#### ■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書に従ってください。また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。
- 外開きタイプでは開閉時に扉が公道（道路面）等へ飛び出さない位置に設置してください。
- 電装商品の場合は配線工事を有資格者の専門業者にご依頼ください。
- 施工完了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合が無いか確認してください。

#### ■使用上のご注意

- 製品の破損などによる身体の損傷等の危険がありますので、以下の使い方を守ってください。
- 通常使用されない場合は必ず施錠してください。また、落とし棒の付いている商品は落とし棒も同時に下ろしてください。
  - 開閉の時は必ず落とし棒を上げてから操作してください。
  - 開閉時には手足・衣服等を挟まないよう、注意してください。また、人・物等の障害物が無い事を確認してください。
  - 扉の上に物を載せないでください。
  - 扉を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

## 梱包明細表

### 1 本体セット

名称		員数
① 門扉本体	(片開き用)	1
	(両開き用)	1

※両開き仕様の場合、門扉本体（両開用）が2梱包必要です。

### 2 片開き門柱セット

名称		員数
② 吊元門柱		1
③ 受門柱		1
④ コーナー継手		4
⑥ 継手座金		4
⑦ 端部バンド		4 △ ⑧
⑧ 帯板端部バンド H18,20		2
⑨ 持送り		4
⑩ ヒンジB		2
⑪ ヒンジ軸 φ12		2
⑫ 割ピン φ4×20		4
⑬ 角根ボルト M8×25 W、N		4 (6) ⑩
⑭ 角根ボルト M8×35 W、N		4
⑮ 角根ボルト M8×75 W、N		4
⑯ 角根ボルト M8×80 W、N		2
⑰ 六角ボルト M8×25 W、N		4

### 3 両開き門柱セット

名称		員数
② 吊元門柱		2
④ コーナー継手		4
⑥ 継手座金		4
⑦ 端部バンド		4 △ ⑧
⑧ 帯板端部バンド H18,20		2
⑨ 持送り		8
⑩ ヒンジB		4
⑪ ヒンジ軸 φ12		4
⑫ 割ピン φ4×20		8
⑬ 角根ボルト M8×25 W、N		4 (6) ⑩
⑭ 角根ボルト M8×35 W、N		4
⑮ 角根ボルト M8×75 W、N		4
⑯ 角根ボルト M8×80 W、N		4
⑰ 六角ボルト M8×25 W、N		8

### 4 片錠セット

名称		員数
⑱ 取手A		1
⑲ 取手B		1
⑳ 取手軸		1
㉑ スペーサー (1) (t5)		2
㉒ スペーサー (2) (t2)		2
㉓ 取手取付袋ナット M8用 (Uナット)		2
㉔ 取手受A		1
㉕ 取手受B		1

### 4 片錠セット つづき

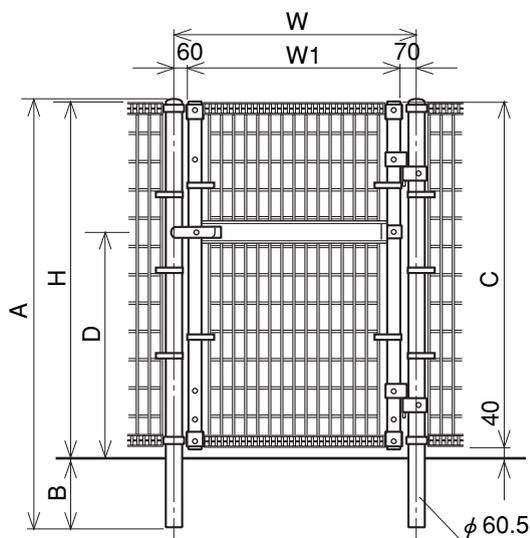
名称		員数
㉖ 取手受取付ネジ M6×25ナベネジ		2
㉗ 取手受取付ナット M6用		2
㉘ M6用袋ナット		1
㉙ 戸当り		1
㉚ 戸当り取付ネジ M6×60ナベネジ		1
㉛ M6用平座金		3
㉜ ヒンジ		4
㉝ ヒンジB		2
㉞ 角根ボルト M8×70、ナット		2
㉟ 六角ボルト M8×25、ナット		4
㊱ M8用平座金		10
㊲ M8用バネ座金		4
㊳ アーム受材シール		1
取付説明書		1
取扱説明書		1

### 5 両錠セット

名称		員数
⑱ 取手A		1
⑲ 取手B		1
⑳ 取手軸		1
㉑ スペーサー (1) (t5)		2
㉒ スペーサー (2) (t2)		2
㉓ 取手取付袋ナット M8用 (Uナット)		2
㉔ 取手受A		1
㉕ 取手受B		1
㉖ 取手受取付ネジ M6×25ナベネジ		2
㉗ 取手受取付ナット M6用		2
㉘ 落とし棒		1
㉙ 落とし棒ホルダー		1
㉚ 落とし棒受		1
㉛ 落とし棒ホルダー取付ネジ M6×60ナベネジ		2
㉜ 落とし棒ホルダー取付袋ナット M6用		2
㉝ M6用袋ナット		1
㉞ 戸当り		1
㉟ 戸当り取付ネジ M6×60ナベネジ		1
㊱ M6用平座金		5
㊲ ヒンジ		8
㊳ ヒンジB		4
㊴ 角根ボルト M8×70、ナット		4
㊵ 六角ボルト M8×25、ナット		8
㊶ M8用平座金		20
㊷ M8用バネ座金		8
㊸ アーム受材シール		1
取付説明書		1
取扱説明書		1

※( )=H15、H18 ※○=H20 ※△=H15 ※□=H20

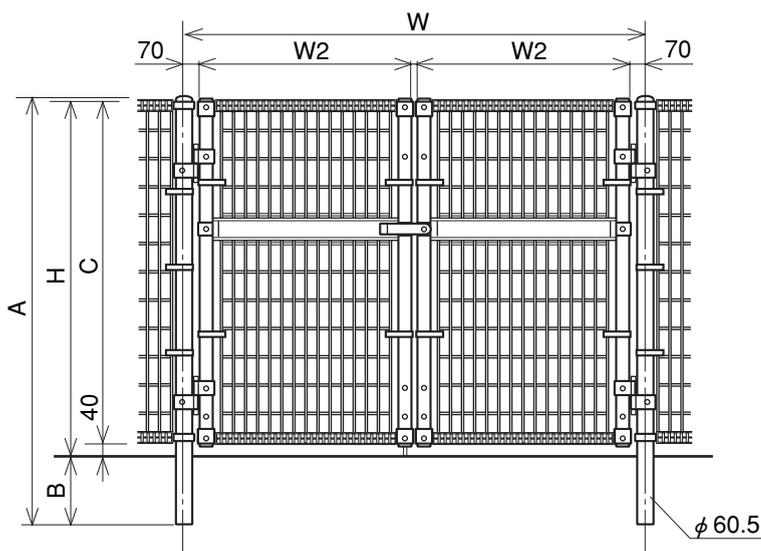
# 1. 基本寸法 (片開き)



- フェンス用の柱 (φ50.8) は門柱に使用できません。
- 縦線材が正面側です。
- 図は右勝手・内開き (10-15)

呼称 (W-H)	W	W1	H	A	B	C	D
09-10	900	770	1000	1263	250	960	640
09-12	900	770	1200	1463	250	1160	740
09-15	900	770	1500	1813	300	1460	950
09-18	900	770	1800	2163	350	1760	920
09-20	900	770	2000	2363	350	1960	1020
10-10	1000	870	1000	1263	250	960	640
10-12	1000	870	1200	1463	250	1160	740
10-15	1000	870	1500	1813	300	1460	950
10-18	1000	870	1800	2163	350	1760	920
10-20	1000	870	2000	2363	350	1960	1020

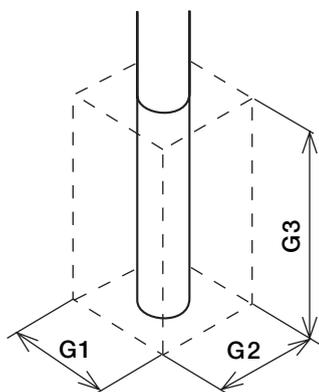
# 2. 基本寸法 (両開き)



- フェンス用の柱 (φ50.8) は門柱に使用できません。
- 縦線材が正面側です。
- 図は右勝手・内開き

呼称 (W-H)	W	W2	H	A	B	C
18-10	1800	820	1000	1263	250	960
18-12	1800	820	1200	1463	250	1160
18-15	1800	820	1500	1813	300	1460
18-18	1800	820	1800	2163	350	1760
18-20	1800	820	2000	2363	350	1960
20-10	2000	920	1000	1263	250	960
20-12	2000	920	1200	1463	250	1160
20-15	2000	920	1500	1813	300	1460
20-18	2000	920	1800	2163	350	1760
20-20	2000	920	2000	2363	350	1960

# 3. 基礎の施工



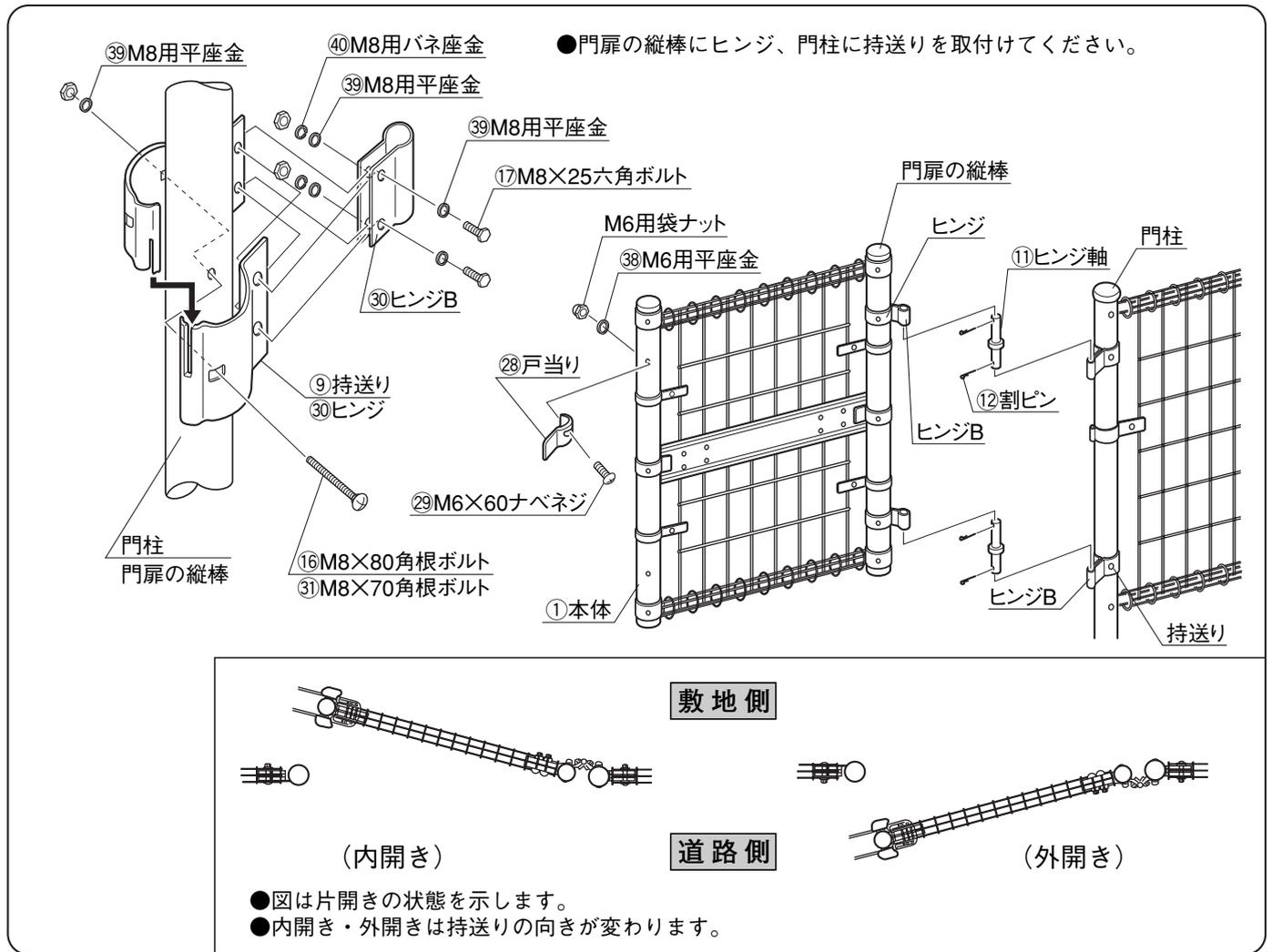
H	G1	G2	G3
10	300	300	500
12	300	300	600
15	300	300	600
18	400	400	600
20	400	400	700

●基礎寸法は参考値です。  
 ※基礎寸法は施工する地盤強度に合わせて決めてください。  
 (参考値は許容地耐力10t/m<sup>2</sup> (長期)の時)

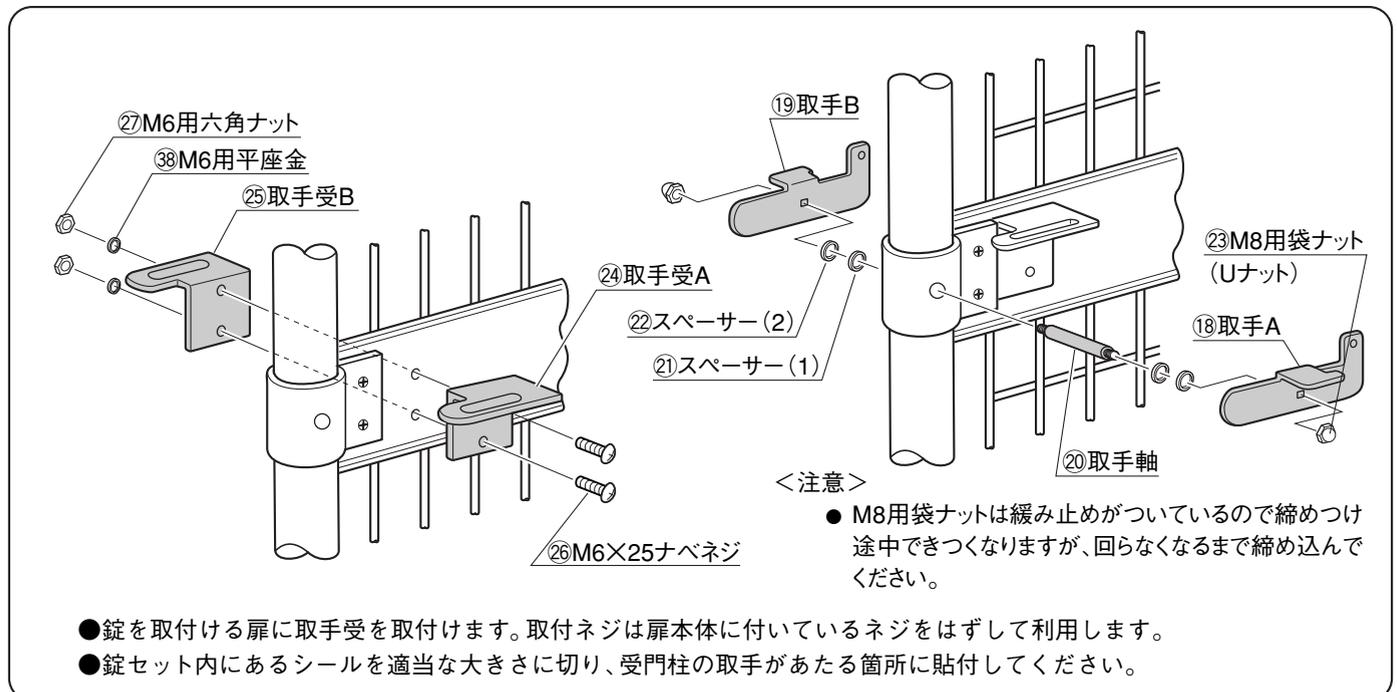
## —施工手順—

- ①間口を決め、基礎穴を掘り、底に栗石をいれてよく突き固めてください。
- ②門柱の向きに注意して、門柱を穴に入れてください。
- ③門扉本体を柱に取付け、門扉をカイモノにのせ、柱のレベル、本体の水平・垂直等を確認してコンクリートを流し込み、よく突き固めてください。
- ④コンクリートが硬化するまで、そえ木をして動かさないでください。

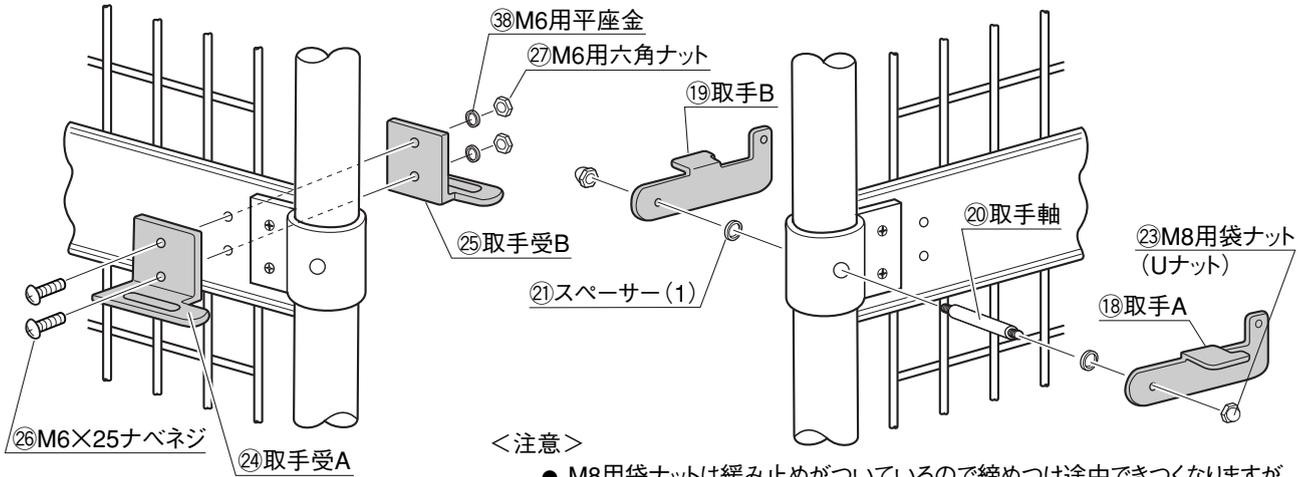
## 4. 本体の取付け



## 5. 錠の取付け (片開きのみ)



## 6. 錠の取付け (両開きのみ)

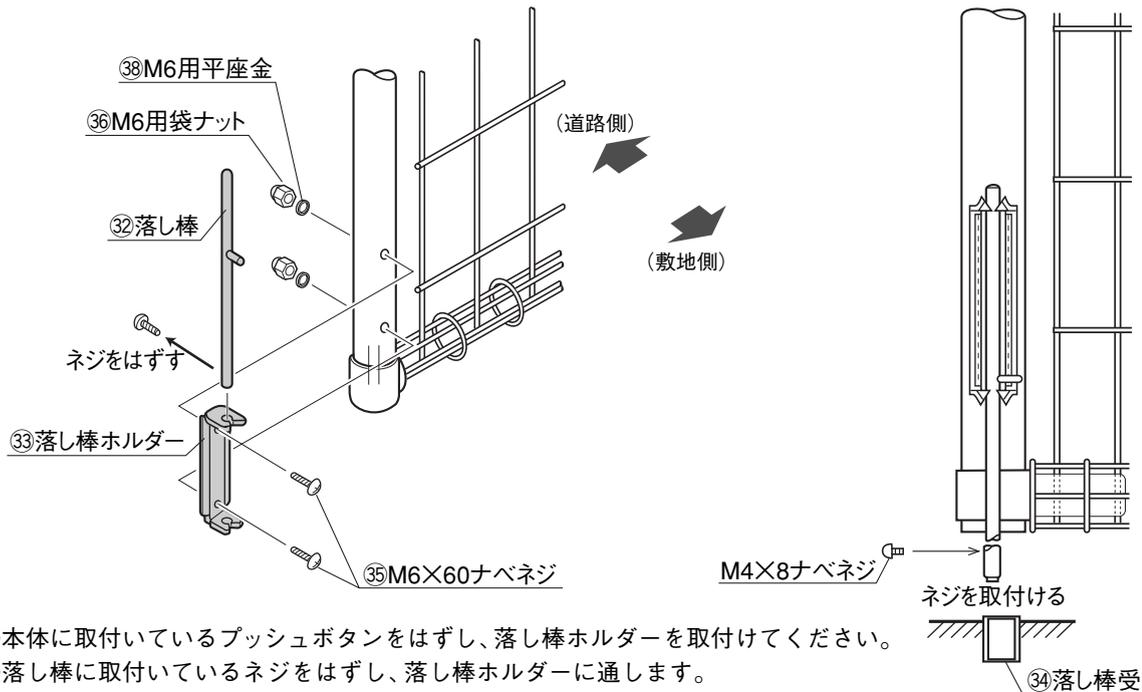


<注意>

- M8用袋ナットは緩み止めがついているので締めつけ途中でできつくなりますが、回らなくなるまで締め込んでください。

● 錠セット内にあるシールを適当な大きさに切り、受側扉の取手が当たる箇所に貼付してください。

## 7. 落とし棒の取付け (両開きのみ)



- 本体に取付いているプッシュボタンをはずし、落とし棒ホルダーを取付けてください。
- 落とし棒に取付いているネジをはずし、落とし棒ホルダーに通します。
- 落とし棒を通した後、はずしたネジを再度取付けてください。

### 工事店様へ

- 吊元門柱、受門柱の垂直を出して施工してください。
- 組付け完了後、ボルト、ナット類の締め具合を確認してください。
- 施工時、本体に付着したコンクリート等は硬化前に完全に拭き取ってください。
- 施工終了後、扉の開閉に異常がないか、確認してください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

取説コード

**A161**

97-04A  
200304E\_1006